

みえ介護フェア2020

あけあい会職員が上位独占！



優勝、準優勝を獲得！

今年度の「みえ介護フェア2020」のプログラムのひとつである「介護技術コンテスト」は、新型コロナの感染防止の影響もあり、コンテスト開催初の動画による投稿となりました。

当法人は、3人の投稿動画が最終選考に残ることが出来ました。

厳正な選考の結果、優勝に「堀友星介護リーダー」、準優勝に「松本知也介護リーダー」が選ばれました。

来年度はどのような形で行われるかは未定ですが、どのような形式でも法人職員が上位を独占できるように努力を続けていきます。



1

堀 友星

大台町介護老人保健施設みやがわ

日々介護を行う中で特に意識していることは利用者の「笑顔」をどれだけ引き出せるかです。中には施設で暮らすことに寂しさを感じている利用者様もいます。その方が私がいることで笑顔になる、安心して暮らしていける。そんな存在を目指しています。まだまだ技術的に未熟な部分も多いですが、できるだけ多くの方が施設を「第2の家」として、笑顔で暮らしていただけるようこれからも頑張っていきます。



3

松本 知也

特別養護老人ホーム きずな

「利用者様を第一に考え、利用者様の願いや想いを尊重する」ということを常に意識して日々の介護をしています。利用者様あつての私（介護士）だと思っているので、その利用者様に「ここに来て良かった」と思っていたけるようなケアの実践を心掛けています。利用者様を尊重する気持ちを忘れることなく、信頼関係を築ける介護士になれるよう努力していきたいと思います。